

## 実践記録（小6・総合的な学習の時間）

### 1 ねらい

課題解決に向けて情報の比較を行うために、どのような情報が必要かを考え、判断することができるようにする。

### 2 手立て

- ・ 比較するための条件（比較項目をそろえる・複数の視点で考える）を意識させるために、発問を通すことで、前時までに整理した情報だけでは比較しにくいことに気付くことができるようにする。
- ・ 学級全体でそれぞれの意見を共有することで、自分の考えだけでなく比較に必要な項目についての考えを広げ、複数の項目の中から考えることができるようにする。

### 3 実践の様子

前時で整理した表を黒板に貼り、「移住するならこの国がよいか考えましょう。」と発問を投げかけた。前時に情報を表にまとめたことで、それを基にそれぞれの国を比較して話し合う様子が見られた。しかし、提示された情報だけでは決められず、「もっと他の情報も調べて加えたい」という意見が出た。比較を通して移住したい国を決める活動を行ったことで、国を決めるにはさらに複数の視点で比較する必要があるということに気付くことができた。

また、どのような情報が加われば決めることができるか、比較する項目を考える活動を取り入れた。【資料1】悩んでいる児童には、自分の生活を基に考えるとよいことを伝え、それぞれが考えた比較に必要なと思う情報を発表し、学級全体で共有した。

その後、学級全体で考えを精選し、児童が考えた項目を合わせ、8つの項目に分類した。【資料2】話し合いの内容を基に、次時ほどの項目の情報を収集し、加えれば課題を解決できるかを、グループで相談した。



【資料1】情報を比較する項目について話し合う児童

	日本	アメリカ	中国	フランス	韓国
面積	378000 km <sup>2</sup>	9830000 km <sup>2</sup>	9600000 km <sup>2</sup>	544000 km <sup>2</sup>	100000 km <sup>2</sup>
人口	1億2700万人	3億2775万人	13億8639万人	6699万人	5127万人
平均寿命	84.2才	78.5才	76.1才	82.9才	82.7才
世界遺産	22件	23件	53件	44件	13件
二酸化炭素 排出量	1141 t	4997 t	9040 t	361 t	586 t
自動車の 輸出台数	463万台	265万台	70万台	535万台	262万台
治安					
税金					
医療					
食事					

【資料2】8つの項目に分類された情報

### 4 成果と課題

- 「どの国に移住したいか」を考えるとという課題に対して比較を通して考えさせたことで、新たな情報を加える必要があることや複数の視点で考えた方がよいことに気付くことができた。
- 4つの項目をグループで決めた後、それぞれのグループ間で交流をさせればよかった。そうすることで、どのような理由で4つの項目を選んだのかを伝え合うことができ、項目を選ぶ観点に広がりがあり自分たちのグループの考えにより深まりをもたせたりすることができたのではないかと感じた。